第１１２号　2026年9月30日　　発行人　加藤　幸宏　　編集人　高久　徹也

道建労協機関紙

PAVE

Council of Road Construction Worker´s Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会　　〒104-8380　東京都中央区京橋1-19-11（ＮＩＰＰＯ労働組合内）　　電話03（3563）6744

URL　http://www.doukenroukyou.com

〈第４１回定期大会報告〉

2026年7月17日（金）アートホテル日暮里ラングウッドにて道建労協・第４１回定期大会が開催されました。2025年度の活動報告・会計報告、2026年度の役員改選、2026年度運動方針・予算案の審議がそれぞれ行われ、全ての議案は原案どおり承認を得て、大会は無事終わりました。

役員選挙において、副議長の谷地力重氏（大成ロテック社員組合）、事務局長の尾﨑浩司氏（前田道路労働組合）の２名が退任され、副議長に高久徹也氏（大成ロテック社員組合）、事務局長に白神弘貴氏（前田道路労働組合）の２名が新たに就任しました。これまでの意思を引き継ぎつつ、新体制で道建労協を盛り上げていきたいと思います。

退任された２名の役員におかれましては、長年の道建労協でのご活動、大変お疲れ様でした。

〈2026年度の取り組み〉

新年度を迎えるにあたり、日頃より道建労協の活動にご理解とご協力をいただいております加盟組織の皆さまに、心より感謝申し上げます。

道路建設業界を取り巻く環境は、受注状況が比較的安定している一方で、人材不足の深刻化や原材料価格の高騰、合材数量の減少など、依然として多くの課題を抱えています。

また、時間外労働の上限規制への対応をはじめ、働き方改革への取り組みも継続して求められています。

そのような中でも、私たちの業界は確実に変わり始めています。総労働時間の削減や休日取得の促進、賃金改善への取り組みなど、長年の課題に対して各組織が粘り強く取り組んできた成果が少しずつ形となって現れています。完全週休二日制の実現に向けた土曜閉所運動についても前進が見られ、業界全体の意識は確実に変化しています。

しかし、制度や仕組みだけでは職場は変わりません。本当に職場を変えるのは、現場で働く一人ひとりの声です。

「おかしいと思うけれど言わない」「改善してほしいことがあるけれど伝えない」「どうせ変わらないと諦めてしまう」。そんな思いを抱えながら声を上げない人は少なくありません。私は、この“サイレントマジョリティ”の存在こそが、より良い職場づくりを進めるうえでの課題だと感じています。

組合は皆さんの声を集め、労使協議や職場改善につなげるためにあります。どんな小さな意見でも構いません。その一言が長時間労働の是正につながり、休日取得の促進につながり、若い世代が将来に希望を持てる職場づくりにつながります。

道路は社会を支える最も基本的なインフラです。その担い手である私たちが誇りを持ち、次世代から選ばれる魅力ある産業を築くためには、現場の声を力に変えていくことが欠かせません。

今年度も道建労協は、皆さんの声を大切にしながら、「誰もが憧れ、行列のできる道路建設産業」の実現に向けて取り組んでまいります。ぜひ皆さんの声を組合に届けてください。その一歩が、未来を変える大きな力になると信じています。

【議長　加藤　幸宏　（NIPPO労働組合）】

フリーウェイ

「その先にある笑顔」

誰しも仕事をしていると、「今日も大変だな」と目の前の業務だけに意識が向いてしまうことがあると思います。そんな時に思い出すのが、東京ディズニーシーのアトラクション「タートル・トーク」で耳にしたやり取りです。女性が「仕事したくない」と話すと、海亀クラッシュは「その仕事は誰かを笑顔にしているのかい？」と尋ねました。女性が「しているはず」と答えると、「その先にいる誰かを笑顔にしていると分かれば、仕事の見方も変わるんじゃないかい？」と返し、会場からは感嘆の声が上がりました。

この言葉を聞いて以来、私も仕事の先にいる仲間や家族のことを考えるようになりました。

大変な時こそ自分の仕事が誰の役に立っているか想像しながら、これからも真摯に取り組んでいきたいと思います。

大林道路職員組合
森　周平

第38回　労使セミナー

2026年1月16日（金）に、アートホテル日暮里ラングウッドにおいて第38回労使セミナーを開催しました。

今回で38回目を迎えたセミナーでは、労使が抱える共通の課題や問題点をテーマに、講師にアイデア発想ファシリテーターの高橋晋平氏をお迎えして『インターネットとリアルを行き来する効果的な情報収集・メモ術』と題し、道建労協加盟単組や建設産労懇の役員の皆様、道建協総務委員会を中心とした各企業の総務・人事部門の皆様にご参加いただき、セミナーを開催いたしました。

生成AIをはじめとするデジタル技術が急速に発展し、私たちが日々触れる情報の量や、その集め方も大きく変化しています。今回の講演で特に印象的だったのは、「情報の量はインターネット（生成AI）から、質はリアルワールドから」という考え方です。インターネットから多くの情報を得る一方で、実際の体験や人との会話など、リアルな世界から得られる情報にも目を向けることの大切さを学びました。また、すべての情報を記録するのではなく、「欲しい」「試したい」「誰かに伝えたい」と自分の心が動いたものをメモすることで、自分にとって本当に大切なものを見つける力につながるというお話もありました。

生成AIについては、情報収集や要約、アイデア出しなどに有効なツールである一方、その回答をすべて鵜呑みにせず、正しい情報であるかを自ら確認することが大切です。便利なツールを上手に活用しながらも、最後は自分の頭で考え、人と直接話し、自らの考えを形にしていくことの重要性を改めて認識しました。今回のセミナーで学んだ情報収集やメモの方法を日々の業務にも取り入れ、新たな発想や業務の効率化につなげていただければと思います。

大成ロテック社員組合　高久　徹也

北陸・東北地区　関係団体及び加盟単組企業訪問

2026 年 5 月 25 日（月）から 28 日（木）にかけて、北陸地区および東北地区の加盟単組企業、関係団体を訪問し、各社の現状や課題について意見交換を行いました。今回の訪問では、休日取得の推進状況に加え、人材確保・育成、技術継承など、多くの課題について率直な意見交換が行われました。休日取得の推進については各社で様々な工夫が進められている一方、人員不足や地域特性などを背景に課題も聞かれました。また、若手社員の確保と定着、人材育成については各社共通の課題となっており、将来を見据えた取組の必要性を改めて認識しました。

道路建設産業を魅力ある産業として次世代へ引き継いでいくためには、労使が共通の課題を認識し、それぞれの立場から改善を積み重ねていくことが不可欠です。今回の訪問で得られた意見や課題については、今後の活動に活かすとともに、加盟単組間で情報共有を図りながら、より良い職場環境の実現に向けた取り組みを進めていく必要があると感じました。

大成ロテック社員組合　高久　徹也

【北陸地区】各加盟単組企業支店及び関係団体訪問（2026年5月27日～28日）

大成ロテック㈱・北信越支社

㈱NIPPO・北信越支店

前田道路㈱・北陸支店

東亜道路工業㈱・北陸支店

道建協・日合協

【東北地区】各加盟単組企業支店及び関係団体訪問（2026年5月25日～26日）

㈱NIPPO・東北支店

前田道路㈱・東北支店

東京鋪装工業㈱・東北支店

フジタ道路㈱・東北支店

東亜道路工業㈱・東北支社

大成ロテック㈱・東北支社

大林道路㈱・東北支店	三井住建道路㈱・東北支店	道建協・東北支部

日合協・東北連合会

2026 年度　道建労協年間スケジュール

第 41 回定期大会にて承認されました年間スケジュールを紹介いたします。活動の経過、報告については随時ホームページや機関紙などで紹介いたします。

	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月
各種会議		三役・中執			三役・中執			三役・中執			三役・中執	
大会 企業訪問	単組大会	単組大会	単組大会 企業訪問	単組大会						企業訪問		定期大会
研修会 セミナー				組合員 意見交換会		労使セミナー						単組支援 セミナー
地協活動	幹事会		地区交流会	幹事会			幹事会			幹事会 地区交流会		地協代表者
春闘への取組						調査時報 年齢構成調査	基本方針	情報交換	情報交換	情報交換	情報交換	
産　労　懇			運営委員会 土閧共同ﾌﾟﾚｽ		総会 セミナー		運営委員会			運営委員会 土閧共同ﾌﾟﾚｽ	運営委員会	
機　関　紙		１１２号			番外編	１１３号						番外編
ポ　ス　タ　ー				土曜閉所							土曜閉所	
アンケート					土曜閉所							土曜閉所
関連団体訪問 その他			厚労省・国交省 道建協・日合協 加盟単組							厚労省・国交省 道建協・日合協 非加盟単組	休日フォト コンテスト	

地協のない地域の交流会（北陸・東北）

【北陸地区交流会】

2026 年 5 月 27 日（水）、ホテルグローバルビュー新潟において、「道建労協 北陸地区交流会」が開催されました。

冒頭、本部役員より道建労協の活動である 6 月の完全週休 2 日実現統一運動について説明があり、その後、各単組出席者から土曜閉所や時短活動に関する具体的な取り組みが発表され、情報共有および意見交換が行われました。

交流会で印象に残ったのは、振替休日や代休取得を推進するためには、人員配置への配慮が必要であることや、時短に取り組むための Web 会議、オフィスカー、iPad の導入など、各社においてさまざまな工夫が進められていることでした。また、企業間で温度差はあるものの、業界全体として週休 2 日に対する意識が高まっていることも実感しました。

若い就業者から選ばれる産業となるためにも、お互いの知恵や工夫を共有する機会の重要性を改めて認識することができました。

最後に、当日お忙しい中ご出席いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

前田道路労働組合　白神　弘貴

【東北地区交流会】

2026 年 5 月 25 日（月）、仙台国際ホテルにおいて東北地区交流会を開催し、働き方改革や労働時間管理に関する各社の取組状況について意見交換を行いました。各社とも週休 2 日定着や土曜閉所の推進を重要課題として位置付けており、休日取得計画の管理や振替休日取得促進に向けた取組が進められていました。一方で、現場によっては土曜出勤が依然として多く、制度と運用実態に乖離があるとの課題も共有しました。また、AI 活用やペーパーレス化・Web 会議活用・直行直帰の推進など、DX による業務効率化や働き方改革の取組が各社で進展している一方で、テレワーク運用・PC シャットダウンの仕組み・休日取得管理の厳格さなどについては会社ごとに差が見られました。

制度設計だけでなく、管理職を含めた職場全体の意識改革や運用の実効性確保が重要であるとの認識を共有し、今後の組合活動の参考となる有意義な意見交換の場となりました。

大林道路職員組合　森　周平

単組支援セミナー

2026年7月17日（金）、定期大会に引き続きアートホテル日暮里ラングウッドにおいて単組支援セミナーを開催しました。講師には、認定NPO法人テラ・ルネッサンス創設者・理事の鬼丸昌也氏をお迎えし、「僕は13歳 職業、兵士」をテーマにご講演いただきました。テラ・ルネッサンスは、紛争被害の支援や平和教育に取り組む国際協力NGOです。

講演では、世界各地で今なお続く紛争の実態や、子ども兵が存在する背景についてお話しいただきました。また、私たちの生活に欠かせないスマートフォンや自動車などに使用される鉱物資源が、世界各地の紛争と関わっている現実にも触れ、遠い国で起きている出来事が決して他人事ではなく、私たちの暮らしとつながっていることを学びました。

また、講演の中で語られた「ひとりの力は微力だが、決して無力ではない」という言葉が強く印象に残りました。身近な課題に目を向け、自ら行動することの大切さを改めて考えるとともに、職場や組織の中で一人ひとりが果たす役割について認識を深める貴重な機会となりました。

大成ロテック社員組合　高久　徹也

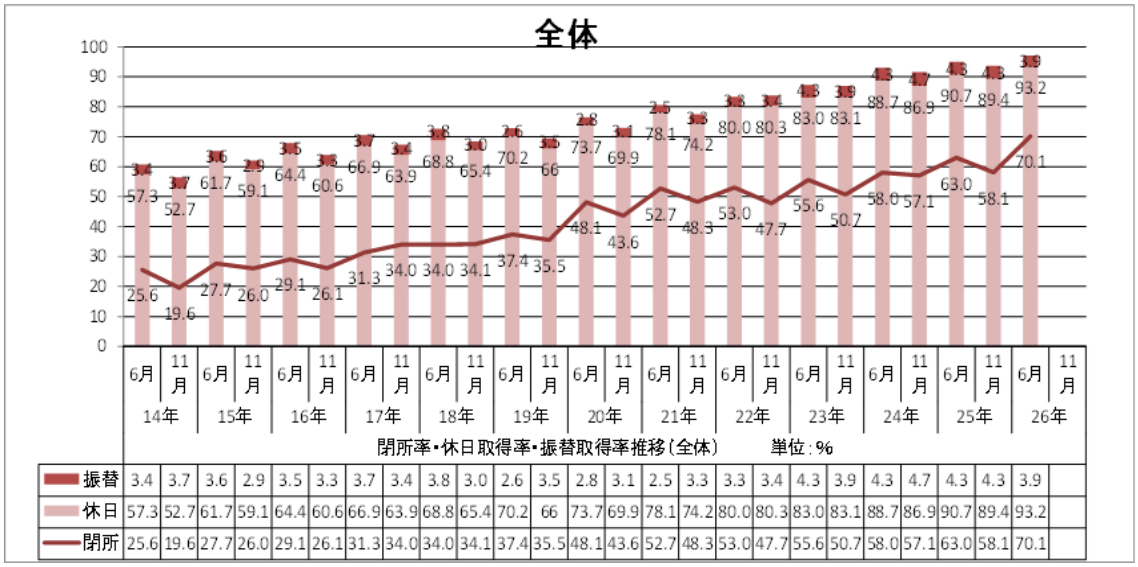
ホームページのご紹介

道建労協では、加盟単組組合員への更なる情報発信ツールとして、ホームページを開設しております。
本部や地協の活動状況の報告に加えて、旬な話題・旬な情報を随時発信しています！皆さん、奮ってアクセスして下さい！

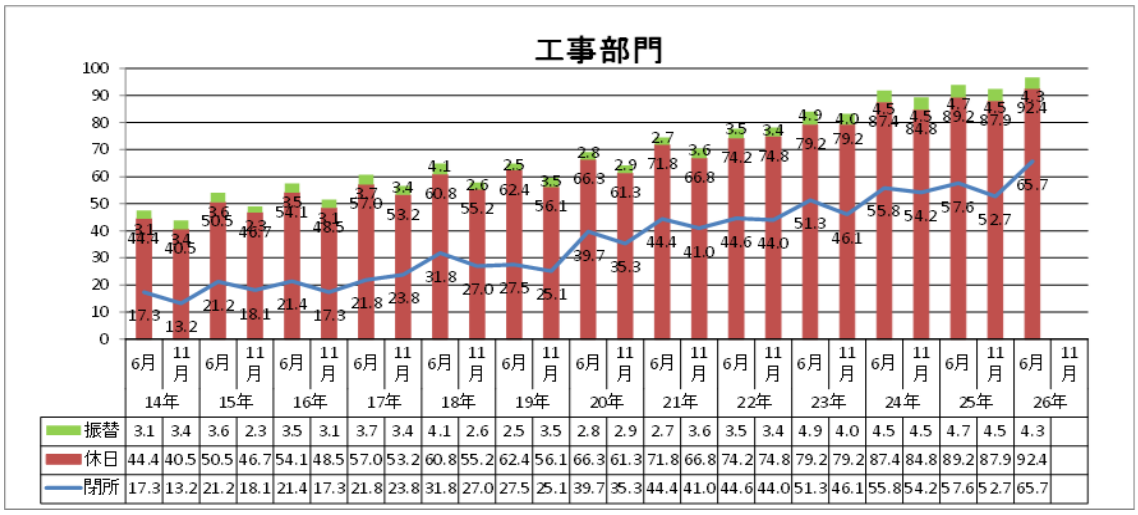
http://www.doukenroukyou.com　検　索

土曜閉所率・休日取得率の推移

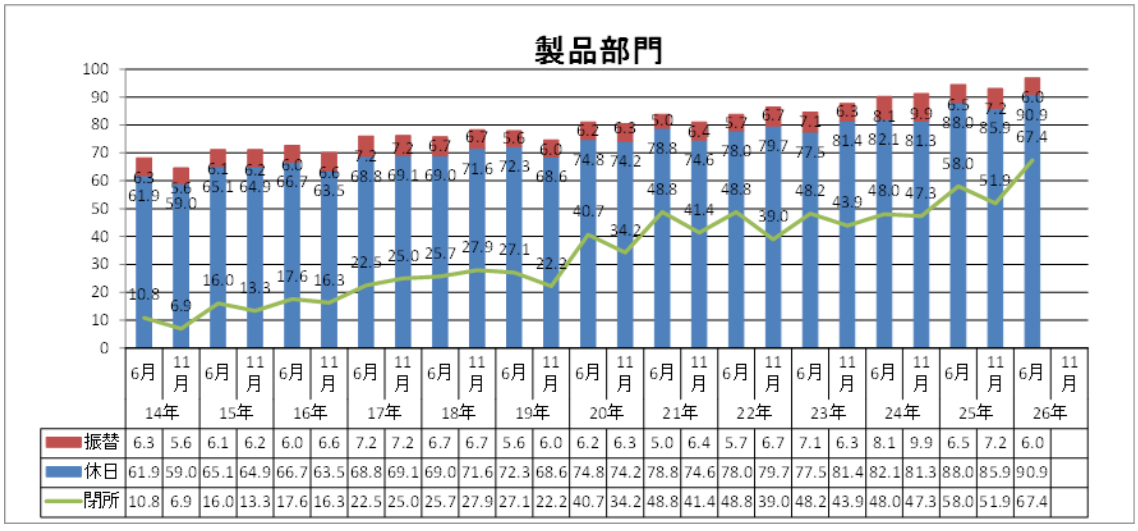
※2026 年 6 月の土曜閉所推進運動アンケート集計結果につきましては、別途発行の「PAVE 番外編」に掲載いたします。



	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月
	14年		15年		16年		17年		18年		19年		20年		21年		22年		23年		24年		25年		26年	
振替	3.4	3.7	3.6	2.9	3.5	3.3	3.7	3.4	3.8	3.0	2.6	3.5	2.8	3.1	2.5	3.3	3.3	3.4	4.3	3.9	4.3	4.7	4.3	4.3	3.9	
休日	57.3	52.7	61.7	59.1	64.4	60.6	66.9	63.9	68.8	65.4	70.2	66	73.7	69.9	78.1	74.2	80.0	80.3	83.0	83.1	88.7	86.9	90.7	89.4	93.2	
閉所	25.6	19.6	27.7	26.0	29.1	26.1	31.3	34.0	34.0	34.1	37.4	35.5	48.1	43.6	52.7	48.3	53.0	47.7	55.6	50.7	58.0	57.1	63.0	58.1	70.1	



	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月
	14年		15年		16年		17年		18年		19年		20年		21年		22年		23年		24年		25年		26年	
振替	3.1	3.4	3.6	2.3	3.5	3.1	3.7	3.4	4.1	2.6	2.5	3.5	2.8	2.9	2.7	3.6	3.5	3.4	4.9	4.0	4.5	4.5	4.7	4.5	4.3	
休日	44.4	40.5	50.5	46.7	54.1	48.5	57.0	53.2	60.8	55.2	62.4	56.1	66.3	61.3	71.8	66.8	74.2	74.8	79.2	79.2	87.4	84.8	89.2	87.9	92.4	
閉所	17.3	13.2	21.2	18.1	21.4	17.3	21.8	23.8	31.8	27.0	27.5	25.1	39.7	35.3	44.4	41.0	44.6	44.0	51.3	46.1	55.8	54.2	57.6	52.7	65.7	



	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月	6月	11月
	14年		15年		16年		17年		18年		19年		20年		21年		22年		23年		24年		25年		26年	
振替	6.3	5.6	6.1	6.2	6.0	6.6	7.2	7.2	6.7	6.7	5.6	6.0	6.2	6.3	5.0	6.4	5.7	6.7	7.1	6.3	8.1	9.9	6.5	7.2	6.0	
休日	61.9	59.0	65.1	64.9	66.7	63.5	68.8	69.1	69.0	71.6	72.3	68.6	74.8	74.2	78.8	74.6	78.0	79.7	77.5	81.4	82.1	81.3	88.0	85.9	90.9	
閉所	10.8	6.9	16.0	13.3	17.6	16.3	22.5	25.0	25.7	27.9	27.1	22.2	40.7	34.2	48.8	41.4	48.8	39.0	48.2	43.9	48.0	47.3	58.0	51.9	67.4	

新年度 役員紹介

２０２６年７月開催の
第４１回定期大会で
以下の方々が新役員となりました。

加藤　幸宏
議長
（NIPPO 労働組合）

森　周平
副議長
（大林道路職員組合）

高久　徹也
副議長
（大成ロテック社員組合）

初野　浩子
副議長
（東亜道路労働組合）

白神　弘貴
事務局長
（前田道路労働組合）

久田　陽平
中央執行委員
（NIPPO 労働組合）

寺内　和子
中央執行委員
（三井住建道路労働組合）

黛　雅弘
中央執行委員
（フジタ道路職員組合）

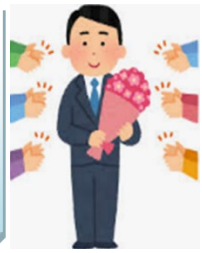
般若 一真
中央執行委員
（東京舗装工業社員労働組合）

岩瀬　洋平
中央執行委員
（全大有労働組合）

繁田　晃太郎
会計幹事
（大林道路職員組合）

川又　宏樹
会計幹事
（大成ロテック社員組合）

退任役員紹介



第４１回定期大会をもちまして、以下の方々が退任されました。

今後の各氏のご活躍を祈念するとともに、当協議会における

重責を全うされたことに感謝の意を申し上げます。

谷地　力重

副議長

任期：2024 年度～2025 年度

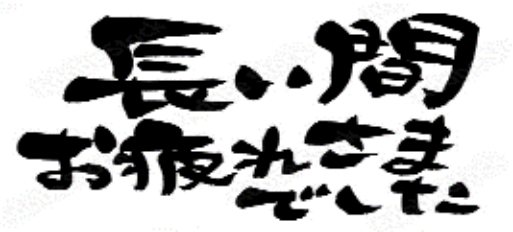
（大成ロテック社員組合）

尾﨑　浩司

事務局長

任期：2019 年度～2025 年度

（前田道路労働組合）



物知りクイズ

正解者の中から抽選でクオカードをお送りします！

最近は暑さも少しずつ和らぎ、秋の気配を感じる季節となってきました。夏の疲れが出やすい時期でもありますので、体調管理には十分お気をつけください。

さて、秋といえば「スポーツの秋」「読書の秋」など様々ですが、やはり「食欲の秋」は外せません。新米、さつまいも、栗、さんまなど、秋ならではの味覚を楽しみにされている方も多いのではないでしょうか。

そこで今回の「物知りクイズ」は、「食」にまつわるクイズを出題します。皆様はいくつ答えられるでしょうか？

Q1. 秋の味覚「松茸」。あの独特な香りの代表的な香気成分はどれ？

①カフェイン　②カプサイシン　③タケプス　④マツタケオール

Q2. 「イクラ」の語源となった言葉は、どこの国の言葉？

①オランダ　②ロシア　③フランス　④中国

Q3. 次のうち、「野菜」ではなく農林水産省の作物分類で「果樹」として扱われるものは？

①いちご　②メロン　③すいか　④栗

Q4. 梨の「シャリシャリ」とした独特の食感を生み出しているものは？

①でんぷんの粒　②石細胞　③種子のかけら　④糖の結晶

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。
たくさんのご応募をお待ちしております。

●解答　●住所(会社宛の場合は会社名もご記入ください)
●氏名　●所属単組名
●今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
●締め切り　2026年12月25日(金)
●宛先　〒135-0051　東京都江東区枝川2-13-1　前田道路労働組合内
道路建設産業労働組合協議会「PAVE」宛
FAX　03-6458-4085　E-mail：kumiai@maedaroad.co.jp

■PAVE111号物知りクイズ当選者

該当なし

編集後記

PAVE112号をお読みいただきましてありがとうございます。

長雨が続いております今年の９月ですが、工程管理に皆様苦慮されているのではないでしょうか。

自然災害が多い日本ではありますが、今年は震災や水害が数多く発生し、そのたびに道路をはじめとする社会インフラの大切さを改めて実感させられます。

社会を支える私たちですが、自身の健康がなければ社会を支えることはできません。このPAVEをお読みいただいた後、ちょっと体を伸ばしてストレッチしてみてください。少しの運動が肩や腰の負担を和らげ、気分転換にもつながります。

忙しい毎日の中ではありますが、自分自身を労わる時間も大切にしたいものです。実り多い秋を楽しみながら、体調管理にも十分ご留意ください。ご安全に！

副議長　初野　浩子（東亜道路労働組合）